

# 議会トピックス

# 9月定例会

8月30日  
～  
9月22日

## 9月定例会概要

8月30日から9月22日まで開催された9月定例会では、平成22年度の一般会計、特別

会計の決算認定を中心に審査が行われました。そのほか23年度の一般会計等の補正予算などを合わせた市長提出議案35件と、市民等からの請願・陳情4件、議員提出議案3件について審査を行いました。

○議案第1号 平成22年度塩尻市一般会計歳入歳出決算認定

主な内容は、歳入では、景気低迷に伴い市税が減額となったほか、地方譲与税などが減額となった。一方で、地方交付税等が大幅に増額となったほか、県支出金、繰越金などが増額となり、歳入全体では前年度対比7.0%の増となった。

歳出では、新たな子ども手当を始め、生活保護費の伸び等により扶助費が増額となり、また同報系防災行政無線整備等により普通建設事業費が増額となったことにより、歳出全体では前年度対比6.3%の増となった。

事業実施に当たっては、常

に効果的、効率的な予算執行を行い、経常経費の節減に努めた結果、黒字決算とすることができた。

○議案第2号 平成22年度塩尻市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定

歳入では、国民健康保険税が景気低迷の影響などから減額となったが、保険給付費などの支払いに対する財政調整交付金及び高額医療費共同事業交付金の増額により、前年度対比0.2%の増となった。

歳出では、後期高齢者支援金や老人保健拠出金が減額となったが、保険給付費が診療報酬の増額改定の影響などにより増額となり、前年度対比3.4%の増となった。



平成22年度決算書



6月の地震で被害を受けた屋根

○議案第17号 人権擁護委員の候補者の推薦

委員10人のうち、3氏が平成23年12月31日に任期満了となることに伴い、再び前任の3氏を適任者と認め、推薦することについて、「人権擁護委員法」第6条第3項の規定により、議会の意見を聞くもの。

○議案第19号 平成23年度塩尻市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出ともに6億3千788万7千円を増額し、予算総額を267億9千291万8千円とするもの。

歳出の主な内容は、国の補助制度の拡大に伴い、肝炎ウイルス検診委託料、6月30日に発生した地震の震災枠として、住宅リフォーム補助金、

公民館の耐震診断及び耐震補強工事に対する補助金をそれぞれ増額するもの。

○議会第1号 少人数学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書

提出先：内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

○議会第2号 長野県独自の三十人規模(三十五人)学級の拡大及び定数内臨時採用の解消と県独自の教職員配置増を求める意見書

提出先：長野県知事

○議会第3号 私立高校への公費助成を求める意見書

提出先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、長野県知事、長野県総務部長



9月定例会本会議の様子